

講座

8月28日(土) 性海寺五輪塔について 稲沢市教育委員会社会教育課 副主幹 愛甲 昇寛
午後1時30分より、講堂で開催。午後1時開場、先着120名限り。聴講無料。

ギャラリー・トーク

7月7日(水)	笈について	(新館)	普及室長	関根 俊一
8月11日(水)	唐招提寺の美術	(新館)	美術室長	梶谷 亮治
8月25日(水)	仏教伝来のころ	(本館)	考古室長	井口 喜晴
9月8日(水)	法華経の美	(新館)	主任研究官	西山 厚

午後2時より、陳列室で開催。入館者は聴講自由。原則的に毎月第2水曜日に開催。

親と子の文化財教室

平成5年度〈飛鳥時代の文化財〉
8月14日(土) 飛鳥時代の金銅仏 仏教美術研究室長 松浦 正昭
9月11日(土) 飛鳥時代の木彫仏 主任研究官 井上 一穂

以後、12月11日「飛鳥時代の絵-玉虫厨子の絵-」、2月12日「鏡や刀に刻まれた文字」、3月12日「飛鳥時代の工芸品」、10月9日 特別講座「正倉院宝物」を予定しています。

〈対象〉 小学5・6年生、中学生、高校生および保護者等。児童・生徒のみでも参加できます。
〈日時・場所〉 毎月第2土曜日、午前10時から12時まで。当館講堂・展示室。
〈定員〉 各回100名(先着順)。〈参加費〉 無料(入館料とも)。
〈申し込み方法〉 往復ハガキで、希望日・住所・氏名・学校学年・電話番号・同伴する保護者等の氏名を記入して申し込んで下さい。連続参加の申し込みも受け付けます。
〈申し込み先〉 奈良国立博物館 親と子の文化財教室係

八窓庵茶室の公開

八窓庵茶室は、別名を合翠亭ともいい、もと興福寺塔頭の大乗院にあったもので、明治の中頃奈良在住の篤志家数名の努力によって当館に寄贈されたものです。入母屋造り茅葺きで、前面に土間庇が形成された草庵風のたたずまいを見せ、織部好みの茶室として伝えられてきました。当館では、このたび茶室・庭園整備の終了にともない、下記の日程で一般公開することといたしました。なお、今後も期間を限って公開の予定です。
〈公開日〉 6月17日より8月12日までの毎週木曜日(ただし雨天の場合は公開しません。)
〈公開時間〉 午前10時より午後3時まで。
新館東南側の扉より誘導路に沿ってお進み下さい。
*なお、茶室の使用については、当館管理課までお問合せ下さい。



開館時間 午前9時より午後4時30分まで(入館は午後4時まで)

休館日 月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合は開館し、翌火曜日が休館)

観覧料金 (特別展料金で平常展も観覧できます。団体は責任者が引率する20名以上。)

特別展		大人	高・大生	小・中生	平常展		大人	高・大生	小・中生
	一般	790	450	250		一般	400	130	70
	団体	530	250	130		団体	200	70	40

毎月第二土曜日は、小・中学生無料(正倉院展・共催展等を除く)。

『奈良国立博物館だより』は、1・4・7・10月の各1日に発行します。郵送をご希望の方は、何月号かを明記し返信用封筒(62円切手貼付、宛名明記)を同封して、当館の普及室にお申し込み下さい。

第6号

奈良
国立博物館
だより

平成5年 7・8・9月

特別陳列
唐招提寺の美術

7月17日(土)～8月15日(日)
新館

唐招提寺は、天平宝字7年(763)、鑑真和上によって創建された南都の名刹です。唐時代の名高い律僧であった鑑真が、数度の船の難破や失明という多くの苦難に遭遇しながら、わが国へ渡海した話はよく知られています。その後、和上は東大寺大仏殿前に戒壇を築き、わが国にはじめて正式な授戒作法を伝えました。

今回の展観は、唐招提寺に伝来した彫刻、絵画、書跡、工芸、考古の各分野からの優品を一堂に陳列し、鑑真和上の創建にはじまる唐招提寺の歴史とその長い歴史の中で培われた美術に触れていただくとするものです。8月11日(水)にギャラリートーク(裏面参照)を行います。

親と子のギャラリー

「仏教伝来のころ-古墳文化から仏教文化へ-」
8月14日(土)～9月12日(日)
本館

仏教の伝来は、わが国の文化に大きな影響を与えました。この展観は、古墳時代から飛鳥・白鳳時代の考古遺品を中心に構成しています。古墳出土の埴輪や陶棺などの遺物から寺院跡出土の瓦や仏像にいたる様々な遺品と、写真パネル、模型などをとおして、仏教伝来とともに移り変わる文化や信仰の様相をわかりやすく紹介するものです。

当館では、今年度より「親と子の文化財教室」(裏面参照)を実施していますが、この展覧会はその一環として開催するものです。8月25日(水)にギャラリートーク(裏面参照)を行います。

特別公開

「小塔にこめられた願い
-新発見の愛知・性海寺木製五輪塔及び納入品-」
8月24日(火)～9月19日(日)
新館

愛知県稲沢市の性海寺に伝存する木製五輪塔は、鎌倉時代の貴重な遺品で、昨年修理がなされましたが、その際、塔内より願文、曼陀羅、經典の一部などおびたしい納入品が発見されました。この展観は、その五輪塔と納入品の全貌を公開し、造立の背景を探るとともに、中世の造塔信仰の一端を紹介しようとするものです。8月28日(土)には特別講座(裏面参照)を開催します。

ハイビジョン放映の御案内

新館ロビーのハイビジョンコーナーでは、臨場感あふれる鮮明な画面で、仏教美術を紹介しています。どうぞごゆっくり御鑑賞下さい。



白衣観音像 重要文化財 当館蔵

紙本墨画 縦100.3cm 横41.4cm

鎌倉時代

8月24日(火)～9月19日(日) (平常展より)

主な展示品

	本 館	
	考 古	彫 刻
七月	6月14日(月)～8月13日(金) 休館 改修工事のため	
八月	8月14日(土)～9月12日(日)	8月14日(土)～9月12日(日)
	<p>親と子のギャラリー「仏教伝来のころー古墳文化から仏教文化へー」 奈良・田原本町出土埴輪〈◎牛形埴輪(写真)、人物埴輪、盾形埴輪、蓋形埴輪〉(田原本町教育委員会)、◎埼玉・熊谷市出土馬形埴輪(東京国立博物館)、伝茨城・東海村出土埴輪〈馬形埴輪、犬形埴輪、人物埴輪〉、奈良・桜井市珠城山1号墳・3号墳出土品(当館)、奈良・新庄町山和二塚古墳出土品(当館)、奈良・天理市星塚古墳出土品(当館)、奈良・明日香村牽牛子塚古墳出土七宝金具(当館)、群馬・宮城村苗ヶ島古墓出土品(当館)、奈良市西大寺町出土陶棺(当館)、高句麗・百濟・新羅出土古瓦(当館ほか)、法隆寺・新堂廃寺・横井廃寺・平隆寺・向原寺・巨勢寺・中宮寺出土古瓦〈飛鳥時代〉(当館ほか)、巨勢寺・山田寺・善正寺・川原寺・紀寺・南滋賀廃寺・山村廃寺・法隆寺・慈光寺・本薬師寺・松隈寺・河内寺・大官大寺出土古瓦〈白鳳時代〉(当館ほか)、奈良・奥山久米寺出土蓮華文鬼瓦(京都国立博物</p>	<p>【飛鳥時代】◎銅造誕生釈迦仏像(正眼寺)、◎銅造弥勒菩薩半跏像(神野寺)、◎銅造観音菩薩立像(法起寺)【白鳳時代】◎銅造観音菩薩立像(金剛寺)、◎銅造観音菩薩立像(法隆寺)、◎銅造誕生釈迦仏像(悟真寺)、◎銅板法華説相図(長谷寺)、◎木造菩薩立像(金竜寺)【奈良時代】◎乾漆十大弟子像のうち舍利弗・目犍連像(興福寺)、◎乾漆八部衆像のうち緊那羅像(興福寺)、◎銅造弥勒菩薩半跏像(東大寺)、◎銅造薬師如来坐像(当館)(写真)、◎木心乾漆義湘僧正坐像(岡寺)【平安時代】◎木造薬師如来立像(元興寺)、◎木造薬師如来坐像(当館)、◎木造十一面観音立像(海住山寺)、◎木造千手観音立像(園城寺)、◎木造十二神将立像(東大寺)、◎木造板彫十二神将像(興福寺)、◎木造如意輪観音坐像(当館)、木造五大明王坐像(当館)、◎木造金剛力士立像(財賀寺)【鎌倉時代】◎木造法相六祖像のうち行賀像(興福寺)、◎木造増長天立像(当館)、◎木造多聞天立像(当館)、◎木造化仏・飛天(興福寺)、◎木造不動明王坐像(正寿院)、◎木造地藏菩薩立像(春覚寺)、◎木造大黒天立像(興福寺)、◎木造十二神将像(室生寺)</p>
九月		
	館)、奈良・山村廃寺出土蓮華文鬼瓦、和歌山・上野廃寺出土隅木蓋瓦(当館)、大阪・新堂廃寺出土槌先瓦(大阪府教育委員会)、◎奈良・山村廃寺出土石製九輪(円照寺)、奈良・定林寺出土塑像菩薩像頭部(当館)、◎鳳凰埴(南法華寺)、奈良・橘寺出土火頭形三尊埴仏(当館)、奈良・南法華寺出土方形三尊埴仏(南法華寺)、三重・天花寺出土埴仏(当館)、三重・夏見廃寺出土埴仏(当館)、奈良・石光寺出土埴仏(石光寺)など	
	9月13日(月)～10月22日(金) 休館 改修工事のため	

●国宝、◎重要文化財。 展示品は都合により一部変更する場合があります。

新 館					七月
彫 刻		絵 画	書 跡	工 芸	
7月1日(木)～11日(日) 8月24日(火)～9月12日(日)		6月15日(火)～7月11日(日)	6月15日(火)～7月11日(日)	6月15日(火)～7月11日(日)	七月
【如来】●銅造灌仏盤・誕生釈迦仏立像(東大寺)、木造出山釈迦如来立像(当館)、◎木造釈迦如来立像(当館)、木造釈迦如来坐像(法隆寺)、銅造釈迦如来立像(光明寺)、◎銅造薬師如来立像(般若寺)、木造阿弥陀三尊像(峯定寺)、◎銅造阿弥陀三尊像(東京国立博物館)、◎木造阿弥陀如来坐像		◎禅宗祖師図(清凉法眼大師・雲門大師)>(天竜寺)、◎法華曼荼羅(松尾寺)、◎愛染明王像(宝山寺)、●十二天像のうち(西大寺)、◎法華経宝塔曼荼羅(談山神社) 特集展示「絵画に見る地獄と極楽」 ◎四十九化仏阿弥陀来迎図(光明寺)、◎阿弥陀十六観想図(阿弥陀寺)、◎当麻曼荼羅(長谷寺)、●六道経・黒縄・衆合・阿鼻地獄(聖衆来迎寺)、●地獄草紙(当館)	◎増一阿含経〈善光朱印経〉(薬師寺)、●大般涅槃経〈中尊寺経〉(金剛峯寺)、◎紫紙金字金光明最勝王経〈後宇多天皇宸翰御願経〉(当館)、◎神護寺如法執行問答〈明恵筆〉(当館)、叡山拝堂記〈尊円筆〉(当館)、◎弘法大師二十五箇条遺告(当館)	●鉄宝塔(西大寺)、●金銅透彫迦陵頻伽文華鬘(中尊寺)、◎銅三具足(聖衆来迎寺)、●金銅密教法具(厳島神社)、●金銅透彫蓮華文華鬘(神照寺)、◎金銅透彫経筒(万徳寺)、◎黒漆孔雀文戔金経櫃(当館)、◎線刻阿弥陀如来鏡像(当館)、◎山王十社懸仏(当館)、◎銅鉦鼓(手向山神社)、◎銅梵鐘(当館) 特集展示「笈」 木製漆塗笈(高山寺)、木製金銅装笈(長谷寺)、木製金銅装笈(松尾寺)など。	
7月12日(月)～16日(金)まで陳列替のため休館					八月
<div>特別陳列「唐招提寺の美術」 7月17日(土)～8月15日(日) 月曜休館</div> <div><div><p>◎東征伝絵巻 巻第4</p></div><div><p>◎木造伝薬師如来立像</p></div></div> <p>【主な出陳品】 【彫刻】◎木造伝薬師如来立像、◎木造伝獅子吼菩薩立像、◎木造伝自在菩薩立像、◎木造十一面観音菩薩立像、◎木造如来形立像、◎木造伝釈迦如来坐像、◎木造梵天・帝釈天立像、◎木造行基菩薩坐像、◎木造聖徳太子立像、◎押出銅造三尊仏、◎磚製阿弥陀如来像ほか。【絵画】◎東征伝絵巻〈蓮行筆〉、◎法華曼荼羅図、薬師三尊十二神将像、行基菩薩像〈幸守筆〉、鑑真和上像、善珠僧正像、大智律師元照像、覚盛上人像、泉契律師像ほか。【書跡】◎老母六英経〈五月一日経〉、◎瑜伽師地論卷第卅八〈弘安五年中宮寺尼信如加点点〉、◎大毘盧舎那成仏神変加持経〈承暦三年承安四年奥書〉、◎四分律刪繁補闕行事鈔卷下之三卷、◎唯識三十頌・大乘百法明門論・般若心経〈宝治元年書写奥書〉〈覚盛筆〉、◎戒律伝来記上巻〈保安五年書写奥書〉、十誦律卷第四十二〈称徳天皇願経〉、大般若経卷第百七十六〈行信願経〉、瑜伽師地論卷第五く穴太乙麻呂願経〉ほか。【工芸】◎牛皮華鬘残闕、◎法会所用具類、◎黒漆華盤、◎金銅密教法具、◎銅香水壺、◎鋳銅三具足ほか。【考古】埴仏〈戒壇院跡出土〉、緑釉香炉蓋、緑釉陶器片、三彩陶器片、古瓦ほか。</p>					
8月16日(月)～23日(月)まで陳列替のため休館					九月
7月1日(木)～11日(日) 8月24日(火)～10月3日(日)		8月24日(火)～9月19日(日)	8月24日(火)～9月19日(日)	8月24日(火)～9月19日(日)	
【如来】◎木造薬師如来立像(称名寺)、木造大日如来坐像(元興寺町)、【菩薩】◎木造聖観音菩薩立像(西南院)、◎木造准胝観音立像(常盤山文庫)、◎木造聖観音立像、◎木像竜猛菩薩立像(金剛峯寺)、◎木造明星菩薩立像(弘仁寺)、◎木造虚空蔵菩薩坐像(北僧坊)【明王】銅造不動明王立像(当館)、木造愛染明王坐像(当館)、銅造軍荼利明王立像(園城寺)【天】木造十二神将立像(当館)、木造毘沙門天立像(当館)、◎木造増長天立像(称名寺)、木造増長天立像(法明寺)、◎木造大將軍神像(大將軍八神社)、◎銅造蔵王権現立像(当館)、銅造蔵王権現立像	◎仏涅槃図(浄土寺)、◎普賢十羅刹女像(当館)、◎十一面観音像(太山寺)、楊柳観音像(長谷寺)、◎阿弥陀八大菩薩像(松尾寺)、◎白衣観音像(当館)、観音・地藏菩薩像(南法華寺)、覚禅抄〈降三世明王法〉(当館)、両界曼荼羅(当館)、◎一字金輪曼荼羅(当館)、◎五大尊像(観音寺)、多武峯曼荼羅(当館)、藤原武智麻呂像(栄山寺)、◎男神像(薬師寺)	特集展示「法華経」 紫紙金字法華経(当館)、●一字蓮台法華経(龍興寺)、●法華経序品〈竹生島経〉(宝厳寺)(写真)、◎色紙法華経(当館)、法華経卷第一(当館)、紺紙金字法華経(興聖寺)、●法華経〈一品経〉(長谷寺)	◎黒漆密観宝珠嵌装舍利厨子(般若寺)、◎金銅蓮華形磬(赤松院)、◎木製彩色華鬘(霊山寺)、◎紙胎彩色華籠(万徳寺)、◎銅金山寺香炉(長谷寺)、◎黒漆蒔絵丸文経箱(長谷寺)、◎金銅四大明王五鈇鈴(当館)、綿刻男神鏡像(当館)、◎金銅春日神鹿御正体 特別公開「小塔にこめられた願いー新発見の愛知・性海寺木製五輪塔及び納入品ー」 ◎木製漆塗彩色金銅種子装五輪塔及び塔内納入品(性海寺)		
		9月21日(火)～10月3日(日)	9月21日(火)～10月3日(日)	9月21日(火)～10月3日(日)	
◎釈迦十六善神像(園城寺)、当麻曼荼羅(当館)、十一面観音図(能満院)、◎如意輪観音像(当館) 特集展示「縁起絵」 ◎地藏菩薩像(知恩院)、◎当麻曼荼羅縁起(当麻寺)、◎矢田地蔵縁起(金剛山寺)、長谷寺縁起(長谷寺)、◎行基菩薩絵伝(家原寺)、◎聖徳太子絵伝(大蔵寺)、◎法然上人絵伝〈弘願本〉(知恩院)、◎法然上人絵伝(奥院)		◎雑筆集(当館)、類秘抄(当館)、不動護摩次第(当館)、須真天子経(東大寺)、大威徳陀羅尼経(当館)、◎法華経〈付 後村上天皇宸翰寄進状、頼宝施入状〉(丹生都比売神社)		◎銅鰐口(長谷寺)、三如来名号繡仏(当館)、◎黒漆螺鈿卓(東大寺)、◎木製菊牡丹文華鬘(当館)、◎堆朱牡丹文香盆(聖衆来迎寺)、●金銅密教法具(厳島神社)、◎孔雀文戔金経箱(浄土寺)、●黒漆経箱(中尊寺)、銅梵鐘(宝泉寺) 特集展示「水瓶」 王子形水瓶(当館)、蕪形水瓶(当館)、仙蓋形水瓶(当館)、◎布薩形水瓶(法隆寺)、銅浄明寺形水瓶、銅信貴形水瓶、銅八幡形水瓶、銅春日形水瓶	